

議 事 録	
会 議 名	令和7年第1回守山警察署協議会（定例会）
日時・場所	令和7年2月26日（水）午後1時30分から午後3時45分までの間 守山警察署 講堂
出席者	<p>1 委員 10名（定数 12名）</p> <p>前川 千春会長 原田 望副会長 正治美知子委員 長谷川裕子委員 山田 美和委員 河合 勝人委員 牛場 雅人委員 村濱稚都子委員 加藤 穰委員 岡 珠理委員</p>
	<p>2 警察署員 10名</p> <p>前田署長 石垣副署長 池田警務課長 谷口会計課長 浅野生活安全課長 伊藤地域課長 竹内刑事課長 服部交通課長 渡邊警備課長 浅野幹部交番所長</p>
	<p>3 有識者等 なし</p>
<p>1 委嘱状交付 署長から再任及び新規委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。</p> <p>2 会長及び副会長の選出等 委員の互選により、前川委員を会長に選出され、会長は、原田委員を副会長に指名した。</p> <p>3 会長、副会長挨拶</p> <p>4 署長挨拶</p> <p>5 報告内容 管内の治安情勢</p> <p>6 前回の意見・要望に対する具体的施策の推進状況</p> <p>(1) 前回の協議事項 令和7年守山警察署に求めること</p> <p>(2) 前回の意見・要望 ア 犯罪抑止に資するパトロールと立番 イ 自転車を中心とした交通指導取締りの強化</p> <p>(3) 意見・要望に対する取組結果等 ア パトロール活動 事件事故の多いエリアや住民からの要望が多いエリアを重点地区に</p>	

選定して行う。

パトロール時間の確保には、迅速な事案処理が必要不可欠であり、職場教養の充実を図ることで、勤務員の職務執行能力を向上する。

パトロールカードを投函し、安心感につながる活動を強化する。

イ 立番

小学生の通学路や主要交差点など効果の高い場所を選定する。

犯罪の発生状況を元にパトカーでの駐留警戒を実施する。

ウ 交通指導取締りの強化

自転車利用者の危険な運転に対する声掛け指導を強化する。

運転行為に対する事故の危険性について、指導警告票を交付する。

交通事故に直結する交通違反の取締りを強化する。

7 協議事項

高齢者の交通事故抑止対策

8 発言の要旨

- ・ 高齢者が事故に遭いやすい原因には、判断能力の低下に一因があると思うが、高齢者本人がその事実を知る機会は少ない。実際に自動車を運転したり、シミュレーター型の運転体験によって、自身の運転能力、判断能力を確認できる機会を増やさなければならない。
- ・ 世代問わず幅広く地道な広報活動を自治体と協力して強化してほしい。
- ・ ドライバーから夜間に歩行者がどのように見えているかなど視認性を確認できるような体験型広報活動が効果的ではないか。
- ・ 運転能力検査などを免許更新のタイミングだけでなく、事故を起こした際にも実施するなど確認機会を増やす必要がある。
- ・ 若者に対して、高齢者の判断能力、運動能力などを知ってもらえるような広報をしてほしい。
- ・ 生活道路は、歩道と車道が明確に分かれていない場所も多く危険なので、生活道路での速度取締をしてほしい。
- ・ 警察官が立番する配置箇所を抜け道に利用されやすい生活道路への侵入場所にするなど、立番場所の選定をもっと工夫してほしい。

9 意見・要望

(1) 地道な教養訓練の継続

(2) 速度超過、一時不停止等に対する指導取締りの強化

10 その他

(1) 速度等取締指針の説明

(2) 選挙運動に関する制限についての伝達

(3) 次回開催予定

令和7年5月中旬ころ